

ウイルス性肝炎領域における沖縄県医療安全講習会

<日本医師会生涯教育講座 1.0 単位 (カリキュラムコード 7: 医療の質と安全 8: 感染対策)>

■ 背景

B 型肝炎および C 型肝炎ウイルスについては、治療せずに放置すると肝硬変や肝がんに進行する恐れがありますが、肝炎ウイルス陽性となっているがまだ治療に結び付いていないケースがあります。昨年改訂された「肝炎対策基本指針」（肝炎対策基本法 9 条 1 項）において「医療機関は、肝炎ウイルス検査の結果について確実に説明を行い、受診につなげるよう取り組む」と対策を促されている状況にあります。また令和 5 年 3 月 9 日に厚労省から「手術前等に行われる肝炎ウイルス検査の結果を踏まえた受診・受療・フォローアップの推進等の医療機関管理者への協力依頼」（健が発 0309 第 2 号）が発出されより医療機関への対応が求められています。

■ 目的

沖縄県内の医療機関において、肝炎ウイルス検査結果の告知漏れを防ぐと共に、肝炎ウイルス検査において陽性となった患者を専門医受診に繋げる仕組みを構築する事により、肝炎患者の早期発見と治療を図り、肝臓発症予防及び重症化を予防する事。

■ 開催概要

日時 : 令和 6 年 3 月 1 日 (金) 19:00 ~ 20:30
形式 : Web 開催 (右記より登録後、視聴用の URL が送られます)
(ZOOM Webinar 使用)
対象 : (1) 医療機関の責任者、またはそれに準ずる者
(2) 医療安全部門責任者および医療安全部門スタッフ
(3) その他医療機関責任者が適任と認めた者



https://abbvie.zoom.us/webinar/register/AWN_amgr9OCURueo7ncVpSrUxg

■ 講演会内容

セッション1 沖縄県におけるウイルス性肝炎の現状と対策

<カリキュラムコード 8: 感染対策 0.5 単位>

座長: 社会医療法人仁愛会 浦添総合病院 消化器内科 前城 達次 先生

- 講演 1 19:00 ~ 19:10 「沖縄県における肝炎対策」
沖縄県保健医療部 ワクチン・検査推進課 感染症予防班 主査 島袋 雅也 様
- 講演 2 19:10 ~ 19:20 「沖縄県における肝疾患の現状」
琉球大学病院 第一内科 特命講師/肝疾患診療相談室 新垣 伸吾 先生
- 講演 3 19:20 ~ 19:30 「肝炎ウイルス院内連携における当院での取り組みと今後の対策」
琉球大学病院 検査・輸血部 伊佐 和貴 先生
- 講演 4 19:30 ~ 19:45 「肝疾患診療における肝炎医療コーディネーターの役割 ~徳島県での多職種連携活動~」
徳島大学病院 患者支援センター 肝疾患相談室 看護師 立木 佐知子 先生

セッション2 医療安全の立場から捉えた検査結果告知漏れと陽性者への受診勧奨の重要性

<カリキュラムコード 7: 医療の質と安全 0.5 単位>

座長: 社会医療法人かりゆし会 ハートライフ病院 肝臓内科 病院長 佐久川 廣 先生

- 特別講演 19:45 ~ 20:30 「検査結果告知漏れ対策の重要性 ~医療安全の立場から~」
関西医科大学 医療安全管理センター 副センター長 宮崎 浩彰 先生

共催: 沖縄県 琉球大学肝疾患診療相談室 アグヴィ合同会社

後援: 沖縄県医師会 沖縄県看護協会 沖縄県臨床検査技師会

お問い合わせ先: アグヴィ合同会社 福本敬二 keiji.fukumoto@abbvie.com 080-7163-2243